

2019年9月18日
一般社団法人 電気自動車普及協会
代表理事 田嶋 伸博

<会員・報道機関各位>

開催報告「国際学生EVデザインコンテスト2019」ワークショップ2

皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
弊会では、「国際学生EVデザインコンテスト2019」を開催しております。
この度、2次審査を通過した10チームのファイナリスト17名が参加しましたワークショップ2を開催したので、ご報告いたします。
尚、この10チームは来る10月27日(日)東京モーターショーシンポジウム2019の一環として東京ビッグサイトで行われる最終審査会でその作品をプレゼンテーションし、表彰を受けますのでご期待ください。

「記」

- ◎日時:2019年9月14日(土)10時30分～17時(懇親会は17時45分まで)
- ◎場所:首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス
- ◎講師:山下 敏男(当コンテスト実行委員長、INTERROBANG DESIGN (株)代表、APEV理事)
喜屋武(きやん) タケル(NORI, inc.取締役、カーデザインアカデミー校長)
- ◎主催と事務局:一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)
- ◎ご協力:(株)ベネッセホールディングス/株丸紅情報システムズ
- ◎参加者:EVデザインコンテスト2019の2次審査に通過したチームの学生(オンサイト7チーム17名、オフサイト2チーム)、協賛団体、サポーター、報道機関

◎主な内容と時間割

- 10時30分～10時40分 インタロダクション:時間割説明・参加者紹介等・注意事項
- 10時40分～10時50分 主催者あいさつ:山下実行委員長
- 10時50分～11時30分 参加チーム(次ページ参照)がスケッチと企画について全員の前でPCにより3分プレゼン(海外チームはZOOMでビデオ会議に参加)
- 11時30分～12時 山下委員長・喜屋武講師・協賛・サポーターのレクチャー
- 12時～12時40分 昼食
- 12時40分～16時30分 チーム個別相談(オフサイト参加者もZOOMにより)
- 16時30分～16時40分 まとめ 山下実行委員長、喜屋武講師

◎山下実行委員長コメント:

ワークショップ2では、2次審査に提案されたアイデアのレベルアップを目指して学生に気づきを与え、デザインを完成する事の重要性を教えることを目的にしています。
レベルアップの為の手法やデザインが重要である意識を教えることに重きを置きました。
今回はじっくり各チームに入り、デザインを指摘し話し合いました。
参加学生さんには、先生でも無い外部の人(今回レクチャーした方々)からデザインに関してコメントをもらった経験は無かったと思います。その様な意味で、最終の提案がとても楽しみです。もちろん学生の食いつきも手応えがありましたので、皆様にも是非最終審査(10月27日@東京モーターショーシンポジウム)に期待していただきたいと思います。

◎喜屋武講師コメント:

当日集まっていた学生達の殆どは2回目の参加でしたので、リラックスしていたように感じました。また、学生同士の交流も生まれていたため、この大会をキッカケにして新しい学生達の関係がアメーバ状に広がることを期待しています。

当日学生と話した中で気付いた点としては、大会開始時からここまでコンセプトやスタイリングを懸命に取り組んでいる点は良いのですが、その影響で自分たちの考え(自分たちで生み出した観念)に縛られてしまってる印象を抱きました。おそらくチーム単位で改善を進めてもブレイクスルーは期待できなかったと思います。そういった意味では、このワークショップは大きな意義があったと確信しています。

講師や協賛企業様からのアドバイスは勿論のこと、他の学生の発表や、隣の島(グループ)から聞こえてくる会話のすべてが良質なアウトプットを生むための刺激になったと思います。

参加学生達は最終審査(10/27)のプレゼンテーションで自分たちが何をすべきなのかしっかりと理解したと思いますので、個人的に大きな期待を膨らませています。

【参加チーム】

右端◎印

Teams which passed the second screening (EV Design contest 2019)							Participants of WS2	
#	Country	Name of Schools		Name of Teams	Real	Net		
		Original	English					
1	Japan	首都大学東京 産業技術大学院大学	Advanced Institute of Industrial Technology	AIIT TOKYO	◎			
2	Tunisia	Car Design Academy	Car Design Academy	Jimaxon				
3	Japan	千葉工業大学	Chiba Institute of Technology	HyKs	◎			
4	Japan	HAL大阪	HAL Osaka College of Technology & Design	T2D	◎			
5	Japan	HAL東京	HAL Tokyo College of Technology & Design	APEX	◎			
6	Korea	国立仁川大学 (国立インチョン大学)	Incheon National University	ID-WORKS	◎	◎		
7	India	National Institute of Design	National Institute of Design	Team ONE				
8	Japan	首都大学東京	Tokyo Metropolitan University	WAVE	◎			
9	Japan	東京工科大学	Tokyo University of Technology	Kurage	◎			
10	Canada	University of Waterloo	University of Waterloo	Tomoki Kaneko				◎

【写真】



チーム全員(スタッフ含む、前列右PC画面はZOOMによる参加者) Photo :Takeshi Kubota

【写真】続き



山下 敏男 実行委員長



喜屋武 タケル 講師



伊藤 潤 サポーター



須賀 佳容子 通訳



左から
小堀 和代(APEV)
丸岡 浩幸(丸紅情報システムズ)
飯塚 昭三(ライター)
久保田 剛史(サポーター)
荒木 恵理子(APEV)



個別相談
風景



ZOOMによる
個別相談

コンテスト概要

■名称:国際学生EVデザインコンテスト2019

■目的:EVの可能性を通して次世代を担う学生を育成すること

■体制

◎主催:一般社団法人電気自動車普及協会(APEV)

◎後援:環境省、経済産業省、国土交通省、公益社団法人自動車技術会、
東京大学大学院情報学環、東京都、一般社団法人日本自動車工業会

◎協賛:

1次協賛:NTN(株)、日産自動車(株)、カーデザインアカデミー、(株)ツールズインターナショナル、
(株)ベネッセホールディングス、丸紅情報システムズ(株)

2次協賛:CCCマーケティング(株)



■賞

◎最優秀賞 副賞20万円

◎経済産業大臣賞、国土交通大臣賞(副賞各10万円)

◎協賛・協力企業が提供する賞(賞の内容は協賛社により別途決定)

■組織:EVデザインコンテスト実行委員会

◎委員長:山下敏男(APEV理事、INTERROBANG DESIGN (株)代表、首都大学東京客員教授)

◎副委員長:有馬仁志(APEV理事、有馬マネジメントデザイン(株)代表取締役社長、
横浜スマートコミュニティ代表)

◎事務局:一般社団法人電気自動車普及協会(APEV)

■審査委員

◎審査委員長:中村 史郎氏(CEO (株) SHIRO NAKAMURA DESIGN ASSOCIATES)

◎審査委員:

安藤 忠雄氏(建築家、東京大学名誉教授)

奥山 清行氏(工業デザイナー、KEN OKUYAMA DESIGN 代表)

長屋 明浩氏(ヤマハ発動機(株)執行役員デザイン本部本部長)

ジャン・ファン 氏(広州自動車グループデザイン担当副社長)

田嶋 伸博(一般社団法人電気自動車普及協会代表理事)

★お問合せ:一般社団法人電気自動車普及協会(APEV)内

EVデザインコンテスト事務局 安嶋 言一郎

〒113-0033東京都文京区本郷7-3-1 東京大学情報学環・福武ホール

TEL:050-3375-4937

FAX:050-3153-2686

E-mail : contest@apev.jp

Website : <http://www.apev.jp/contest/>